

■第5回まきのはらマキティー カヤックフィッシング ジャパンカップ 2017 競技ルール

【開催日時】

平成29年6月11日（日） 5時00分より競技開始

荒天中止 予備日 平成29年6月18日（日）

【開催場所】

静岡県牧之原市 相良港周辺の指定海域

計量、表彰は相良港内敷地で行います。

【参加資格】

下記の条件を全て満たしている人であれば誰でも参加できる。

- ・ 1名または2名での参加（使用するカヤックの種類による）
- ・ 大会趣旨に賛同した方でルールを理解し健康状態に不安が無い方
- ・ カヤックの操作について技術を十分に習得している者
- ・ 18歳以上の者（高校生は不可）

【カヤック】

- ・ カヤック1艇につき1名の参加とするが、タンデム艇の場合のみ1艇につき2名での参加を認める。（タンデム艇にて2名での申込みをする場合には、2名分の参加費が発生します。）
- ・ 事故につながるような傷、あるいは故障箇所のあるものについてはその場にてエントリーをお断りする場合があります。例 ドレンコックの割れ、ひび等
- ・ パドル、PFD、についても上記項目に同じとする。
（PFDについてはなるべくカヤック用のものを使用して下さい。）
- ・ カヤックの点検整備について、大会主催者側での点検や、整備は行いませんので事前に各自で行って下さい。
- ・ モーター動力で動くカヤックの使用は不可

【釣り道具】

- ・ エントリー1名につき2タックルまでを基準に持ち込み可能とする。
- ・ リールについては、予備を持参しても良い。（かえスプールについては、制限しない。）
- ・ ロッド（竿）は1名につき2本までとする。
- ・ ネット ホガグリップ ストリンガー などについて数 大きさの制限はしない。
- ・ グローブは必ず着用する。
- ・ 帽子 サングラス（めがね） 偏光グラスについては、安全上装備して下さい。
- ・ 離岸・着岸、する時には、タックルにフック（釣り針）がついていないようにすること。

離岸・着岸前に、危険の無い様にクーラーボックスやタックルボックス等に収容する。
スタート後は、それぞれの艇に安全な間隔が開いてから仕掛けやルアーをセットアップする。
(ただし、リールのラインについてはガイドを通しておいてもよい。)

- ・フック（釣り針）について、1つの仕掛けに最高でも、10本までとする。
- ・餌について、大会の開催時間から判断して適量を持参して下さい。

なおコマセ まきえさは1名につき2kgまでとし、余ったものについては各自持ち帰ること。

- ・餌の種類、ルアーの種類については、制限をしない。
- ・仕掛けについては、基本的に制限をしないが、フグのカットウシカケ、鮎の転がし、ギャング針による引っ掛け（サッカケ）などは禁止する。
- ・エギ、ヤエン、タコテンヤの使用は可能です。

【その他】

- ・携帯電話は必ず使用できる状態で携行する。
- ・検量後の魚等については、各自お持ち帰る。
- ・競技中は必ず各自で用意した飲み物を携行する。
- ・ごみは必ず持ち帰るよこと。
- ・釣れた魚で持ち帰らない魚については、やさしく海に帰して下さい。
- ・キンメダイ 28 cm以下、マダイ 17 cm以下、ヒラメ 35 cm以下、トラフグ 700g以下は魚の資源保護の為、速やかに海に戻すこと。
- ・魚群探知機及び海図の使用は可能。
- ・対象魚類に イカ も含まれる。(計測は大会規定による。)但し、タコは漁業権対象種ですので海に帰して下さい。
- ・各自、笛（ホイッスル）をライフジャケットに装着すること。
- ・転覆などの緊急時に自分の現在位置を知らせる事が出来るように万全の装備を各自で用意すること。
例 海水に色を付ける バルーンで合図する など
- ・当日の朝食 昼食(交流会に参加される場合はお食事が出ます)については、各自用意して下さい。
- ・写真 ビデオ、の撮影は許可しますが、水没などによる損害については対応いたしませんのでご理解願います。
- ・万が一参加者が事故(カヤックから転落等)を起こした場合はすみやかに大会本部に連絡を取り、事故を発見した者は救助にあたって下さい。
- ・ナイフの使用については、刃を必ずさやに収め体につけるようにして下さい。またむやみにさやから抜き出さないように万全の注意を払って下さい。
- ・トランシーバ等の使用は可能です。
- ・大会の開催、延期、中止につきましては、牧之原市商工会ホームページにて告知させていただきます。必ず確認して下さい。
- ・海でのカヤックフィッシング、あるいはカヤックが初めての方の参加はご遠慮願います。

ただし内水面での熟練者はこの限りではない。

- ・釣具の落失やカヤックの損傷については、個人による責任と致します。尻手ロープなどで落失防止に努めて下さい。
- ・競技エリアについては相良港より半径2キロメートル以内のエリアとします、詳細は別紙「競技指定エリア」を参照下さい。航路の妨げになる行為、魚網の入っている近くや禁猟区の10m以内では釣りをしないで下さい。また、エビなど競技の対象とならない物が釣れてしまった場合には速やかに海に戻すこと。
- ・安全のため、フラッグを掲げること。
- ・駐車場内でのトラブル等については、一切関知しませんので、各自ご注意下さい。

【参加人数】 100名程度

【競技時間】

競技時間は5時00分～10時30分までとする。

10時30分までに帰港の申告を行い、9時00分～11時00分に計量の申し出をした者が計量を行える。

【競技内容】

5時00分の開始の合図により参加者は各自のカヤックを出航させる。

競技時間内は規程のエリア内でのみ行動してよいものとする。 エリア外で競技した者は失格とする。

休憩や備品の補充での寄港後の再出航も認める。

競技時間内で釣り上げた魚の中で参加者が選択した一匹の重量によって成績を決定する。

競技時間は本部席に設置した時計をもって計測する。

参加者は全て自己責任において競技時間の把握をしなければならない。

競技終了時刻に定められた場所に戻っていない場合は失格となる。

【表彰】

釣り上げた魚（競技者が一匹選択する）の重量により順位をつけ表彰する。

【参加費】

参加者費は一人4,000円(全員に参加賞を商品券で大会受付時に贈呈する)

主催者は参加費から参加者の保険を加入する

徴収した参加費は参加者都合による不参加の場合、参加費の返還しない

荒天による大会中止となった場合

商品券贈呈前:参加費4,000円を返還対象とする。

商品券贈呈後:参加費4,000円から参加賞(商品券2,000円)を差し引いた金額2,000円を返還の対象とする。

【受付】

※参加の申し込みとは異なりますのでご注意ください。大会当日4：30から5：00までの間に相良港にて受付を行います。

【大会開催の判断】

天候などの理由により安全が確保できない場合や災害の発生等により大会を延期もしくは中止する場合がある。その場合の判断は主催者が行う。

大会の開催について、競技者の方への連絡は牧之原市商工会ホームページ上で告知致します。

大会開催の前々日より開催、延期、中止の告知を致します。

天候等の理由で急きょ延期になる場合もありますので必ず最新の情報をご確認下さい。

以上